

こどもの個々の発達の理解と保護者に対応する手立て

大阪府市町村保育担当職員等研修

2024年10月11日収録

2025年1月6日から20日配信

野藤弘幸 Ph.D.

【こどもへの関わり】

- ① 読み聞かせや、話を聞くときに座ってられません
- ② 思いが通らないとかんしゃくを起こします。登園時の機嫌にもよるようです
- ③ 突然、他児を押ししたり、顔をひっかいたり、叩いたりします

【保護者への関わり】

- ① 話しかけてもあまり応えてくれません
- ② 着替えや持ち物、提出物が間にあいません
- ③ こどもが寄っていくと、強い口調で、寄せつけません

【講師紹介】 野藤弘幸（のとう ひろゆき） 作業療法学博士

常葉大学教授を経て、乳児から青年期のこどもたちと保護者の相談、そこに関わる保育者への研修を行う。

こどもへの対応に関する著作に、『発達障害のこどもをいき詰まらせない保育実践～すべてのこどもに通じる理解と対応』（郁洋舎）がある。

保護者と職員への対応に関しては、2024年8月に出版された、『保育現場で悩む「おとな」への理解と対応：対応に苦慮する「保護者」、関わりにとまどう「同僚』（郁洋舎）がある。

野藤弘幸オフィシャルホームページ <https://www.hattatsu-hoiku-notoh.com/>